

熊本市南区の全19校区自治協議会長が一堂に会した連絡会が13日、南区役所で初めて開かれ、区振興ビジョンの策定に向けて意見交換した。各会長からは校区の見どころを紹介したマップ作成などの要望が出た。

政令市元年

自治協会会長や南区職員約30人が出席。各会長からは「各校区にはあまり知られていない名所が多くあり、売り出す意味でも『たからものマップ』を作るべきだ」「各校区の活動状況や取り組み事例をまとめると大いに

「各校区の見どころ マップに」

熊本市南区 自治協会会長が意見交換

参考になる」などの声が相次いだ。

区は来年3月に策定予定の区振興ビジョンづくりに役立てるため、校区の特徴や課題、要望、見どころなどに関するアンケートを各自治協に依頼。7月には住民らがテーマごとに要望や課題、魅力などを自由に話し合うワークショップ「南区のたからもの」を開催する。

ワークショップの日程は次の通り。7月3日、南部公民館▽5日、飽田公民館▽6日、幸田公民館▽7日、アスパル富合▽10日、天明公民館▽12日、城南火の君文化センター。いずれも午後7時から。(横山千尋)



南区の19校区自治協議会長らが集まり意見交換した連絡会。熊本市